

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2017 年 8 月 14 日 Ver. 1

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどがある場合には、以下の「問合せ先」へご照会ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名：	血友病 A における薬物動態試験の定期補充療法への影響に関する後方視的観察研究
実施診療科：	医療法人財団荻窪病院 血液凝固科
研究期間：	西暦 2017 年 8 月 21 日～西暦 2025 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	本研究は当院で実施した薬物動態 (PK) が、その後の治療にどのように影響したか (出血抑制や治療方法の変更に寄与したかなど) を検討することで簡易型 PK の有用性を探索することを目的としています。
研究内容：	<p>●対象となる患者さん</p> <p>先天性の血友病と診断されている患者さん 西暦 2010 年 3 月 31 日から研究開始日までに PK を実施した患者さん 臨床情報提供同意書において、すでに同意を得ている患者さん</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <p>年齢、体重、身長 血友病に関する情報：血友病 A/B、重症度、治療方法 (使用している血液製剤、定期補充療法/出血時治療)、輸注記録表のデータ PK の結果 採血データ (第Ⅷ、Ⅸ因子活性、凝固因子インヒビター、PT、APTT など凝固関連)</p> <p>●研究方法</p> <p>治療録に記載されている検査や治療内容、ならびに治療に必要となる他院からの紹介状や他科の診療記録を使用します。</p>
問合せ先：	<p>【研究責任者】</p> <p>医師名：鈴木 隆史 医療法人財団荻窪病院 血液凝固科 住所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電話：03-3399-1101 (代表)</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】(本研究に関する相談窓口)</p> <p>窓口：長尾 梓 (医師)、小島 賢一 (臨床心理士) 電話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00 (土・日・祝・祭日を除く)</p>

医療法人財団荻窪病院病院長